

#### 4. 地域におけるつながり

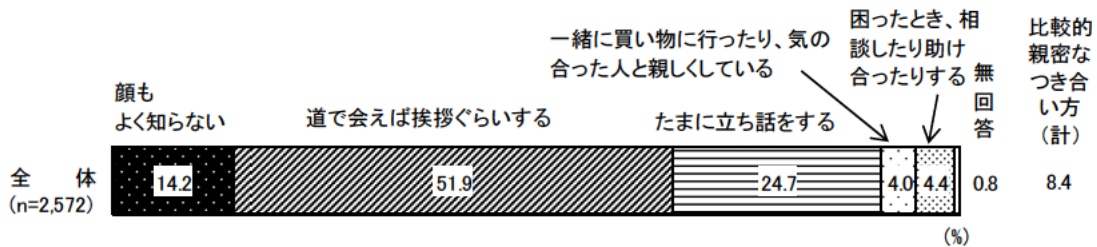
##### (1) 隣近所とのつき合い方

問 11 あなたは、隣近所と普段どのようなつき合い方をしていますか。(〇は1つ)

##### 「道で会えば挨拶ぐらいする」が5割を超える

隣近所とのつき合い方は、「道で会えば挨拶ぐらいする」(51.9%)が5割を超えて最も多く、次いで「たまに立ち話をする」(24.7%)となっている。「一緒に買い物に行ったり、気の合った人と親しくしている」(4.0%)と「困ったとき、相談したり助け合ったりする」(4.4%)の2つを合わせた、『比較的親密なつき合い方』(8.4%)をしている人は1割未満である。

図4-1-1 隣近所とのつき合い方 [全体]

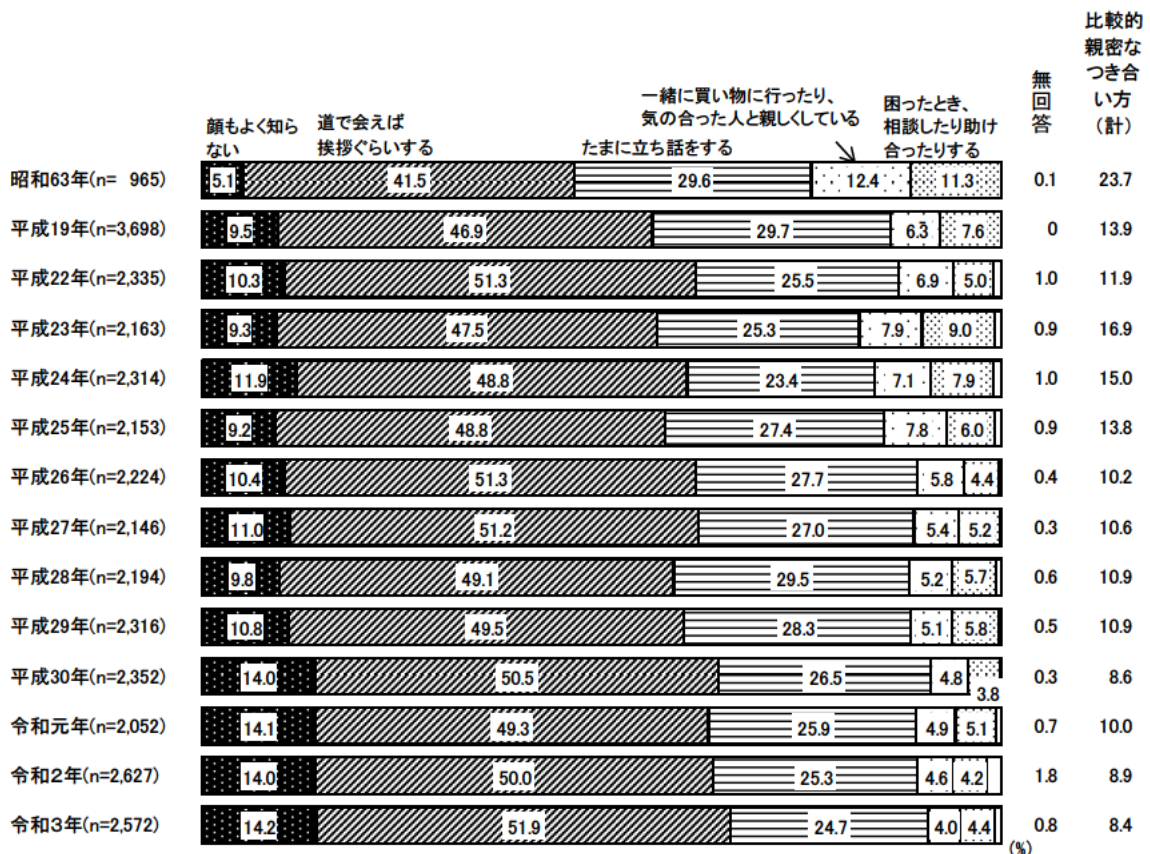


##### ① 隣近所とのつき合い方 [経年変化]

##### 『比較的親密なつき合い方』をしている人の割合は横ばい傾向

経年変化をみると、『比較的親密なつき合い方』をしている人の割合は、長期的には減少傾向が見られ、この数年は1割以下となっている。

図4-1-2 隣近所とのつき合い方 [経年変化]



② 隣近所とのつき合い方 [ブロック別]

全てのブロックで「道で会えば挨拶くらいする」が5割を超える

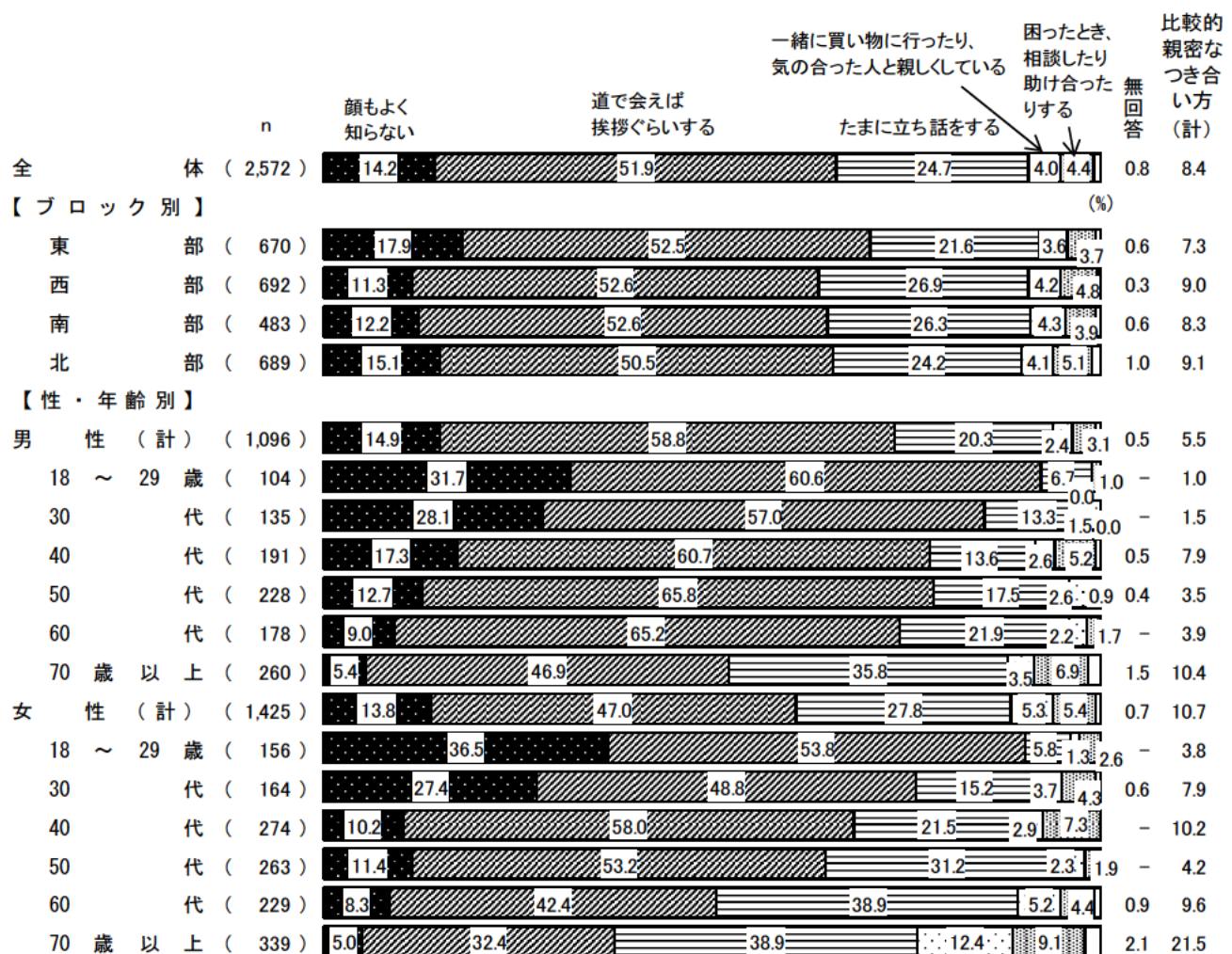
ブロック別にみると、全てのブロックで「道で会えば挨拶くらいする」が5割を超えている。

③ 隣近所とのつき合い方 [性・年齢別]

『比較的親密なつき合い方』をしている人は女性70歳以上で2割を超える

性・年齢別にみると、『比較的親密なつき合い方』をしている人は、男性は70歳以上（10.4%）、女性も70歳以上（21.5%）で最も多くなっている。一方、「顔もよく知らない」は男性は18～29歳（31.7%）、女性も18～29歳（36.5%）で最も多くなっている。

図4-1-3 隣近所とのつき合い方 [ブロック別、性・年齢別]





④ 隣近所とのつき合い方 [ライフステージ別]

『比較的親密なつき合い方』をしている人は家族成熟後期で1割半ば

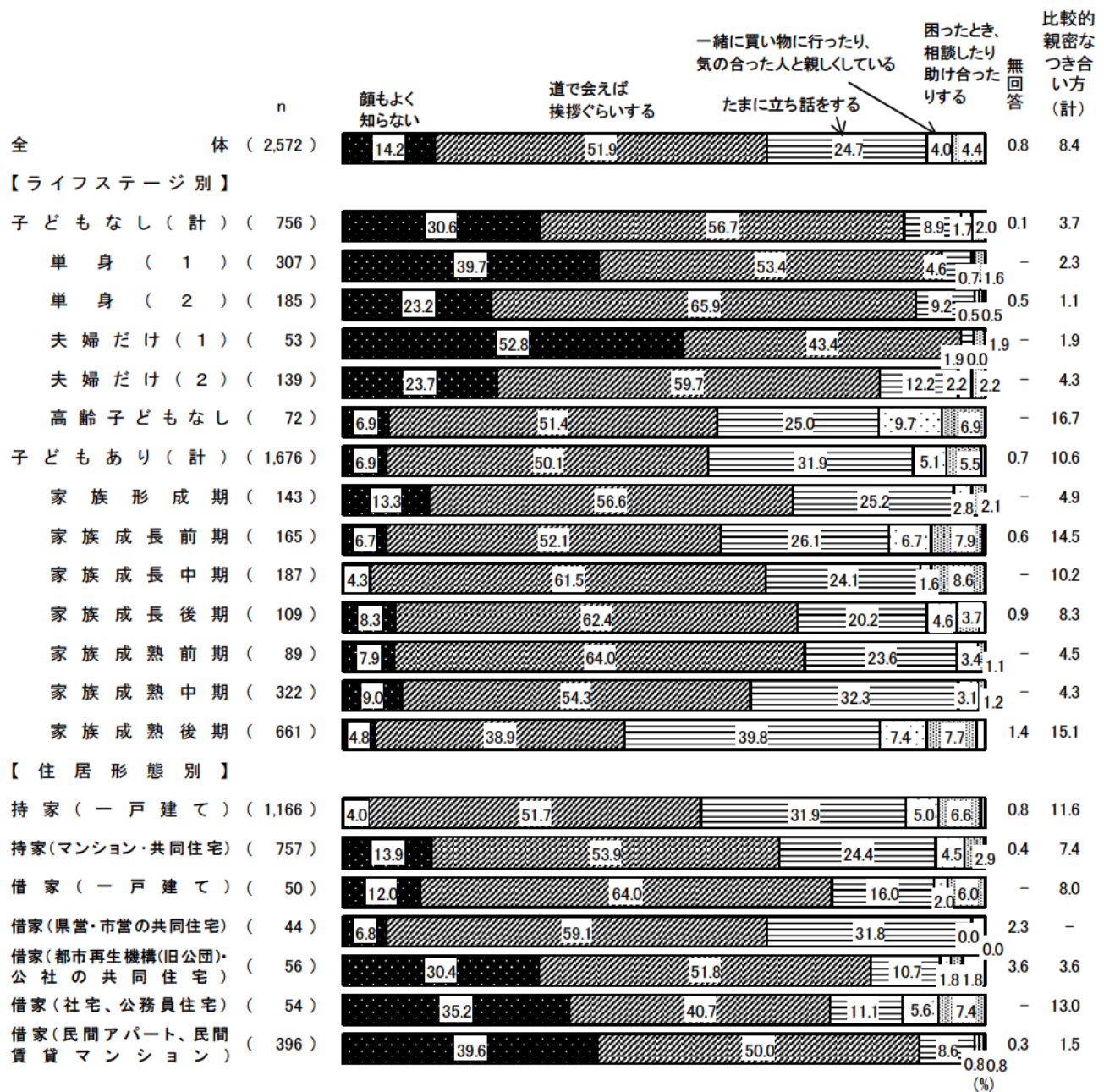
ライフステージ別にみると、『比較的親密なつき合い方』をしている人は、高齢子どもなし（16.7%）で1割半ばと最も多くなっている。一方、「顔もよく知らない」は夫婦だけ（1）（52.8%）で5割を超えて最も多くなっている。

⑤ 隣近所とのつき合い方 [住居形態別]

「顔もよく知らない」は借家（民間アパート、民間賃貸マンション）で4割近く

住居形態別にみると、「顔もよく知らない」は借家（民間アパート・民間賃貸マンション）（39.6%）で4割近くと最も多くなっている。

図4-1-4 隣近所とのつき合い方 [ライフステージ別、住居形態別]



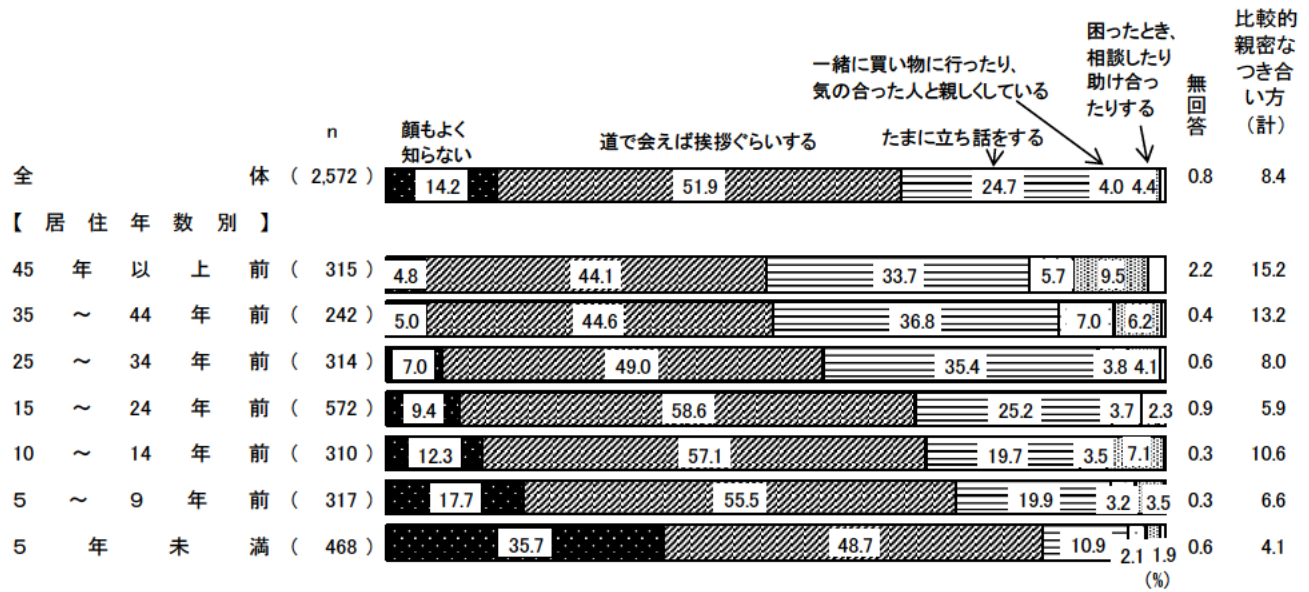
⑥ 隣近所とのつき合い方 [居住年数別]

「顔もよく知らない」は居住年数が短いほど多い

居住年数別にみると、「顔もよく知らない」は居住年数が短いほど多く、「5年未満」(35.7%)で3割半ばとなっている。一方、『比較的親密な付き合い方』をしている人は「45年以上前」(15.2%)で1割半ばとなっている。

図4-1-5 隣近所とのつき合い方 [居住年数別]

(注) 45年以上の区分は、本図では『45年以上前』にまとめています。



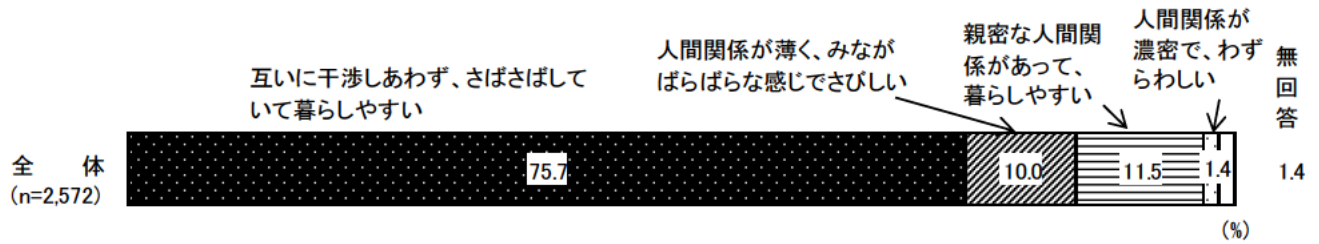
(2) 隣近所とのつき合いの感じ方

問 12 あなたは、隣近所とのつき合いをどのように感じていますか。(〇は1つ)

「互いに干渉しあわず、さばさばして暮らしやすい」は7割半ば

隣近所とのつき合いの感じ方については、「互いに干渉しあわず、さばさばして暮らしやすい」(75.7%)が7割半ばと最も多く、次いで「親密な人間関係があって、暮らしやすい」(11.5%)、「人間関係が薄く、みながばらばらに感じて寂しい」(10.0%)となっている。

図 4-2-1 隣近所とのつき合いの感じ方 [全体]

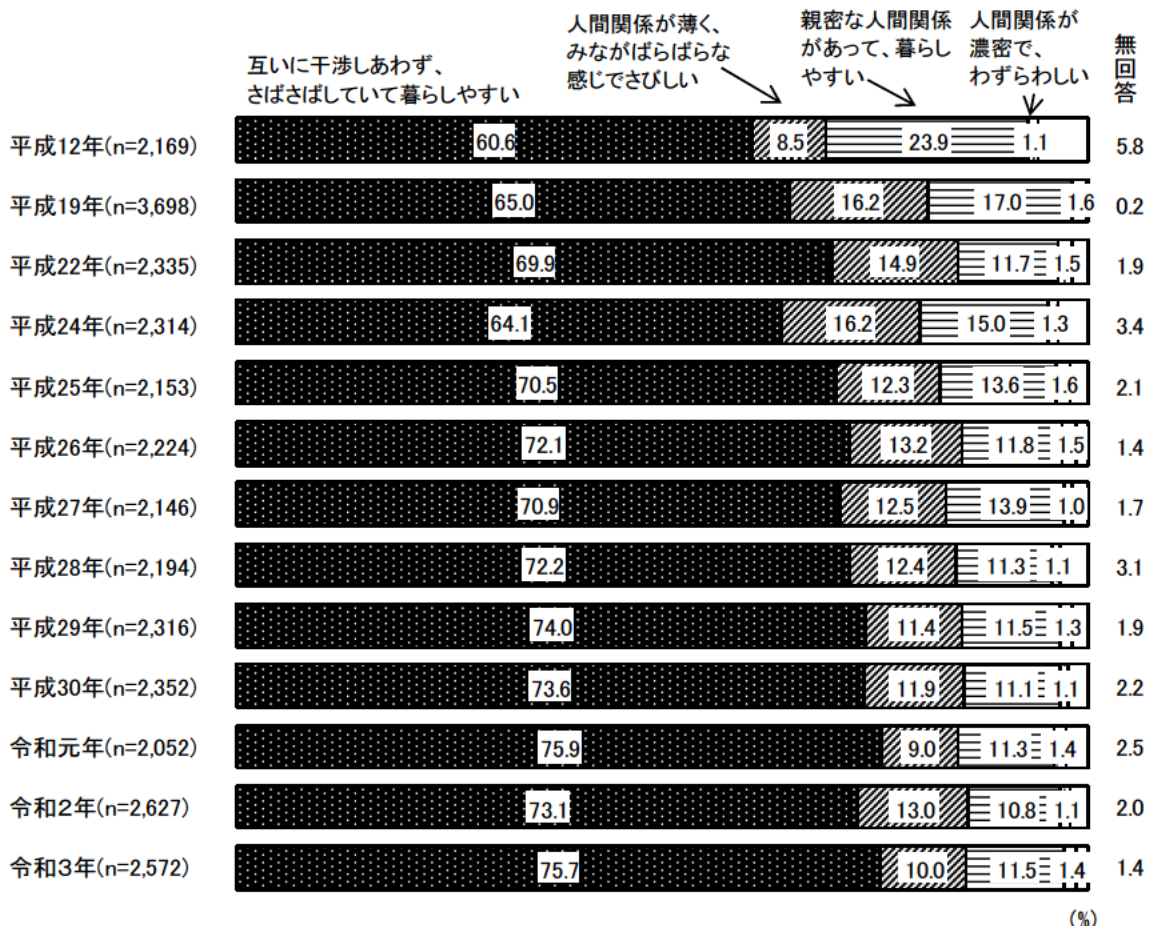


① 隣近所とのつき合いの感じ方 [経年変化]

「互いに干渉しあわず、さばさばして暮らしやすい」は2.6ポイント増加

経年変化をみると、「互いに干渉しあわず、さばさばして暮らしやすい」は前回調査から2.6ポイントの増加となっており、平成25(2013)年以降、70%台で推移している。

図 4-2-2 隣近所とのつき合いの感じ方 [経年変化]





② 隣近所とのつき合いの感じ方 [性・年齢別]

「互いに干渉しあわず、さばさばして暮らしやすい」は男性 70 歳以上で 6 割半ば

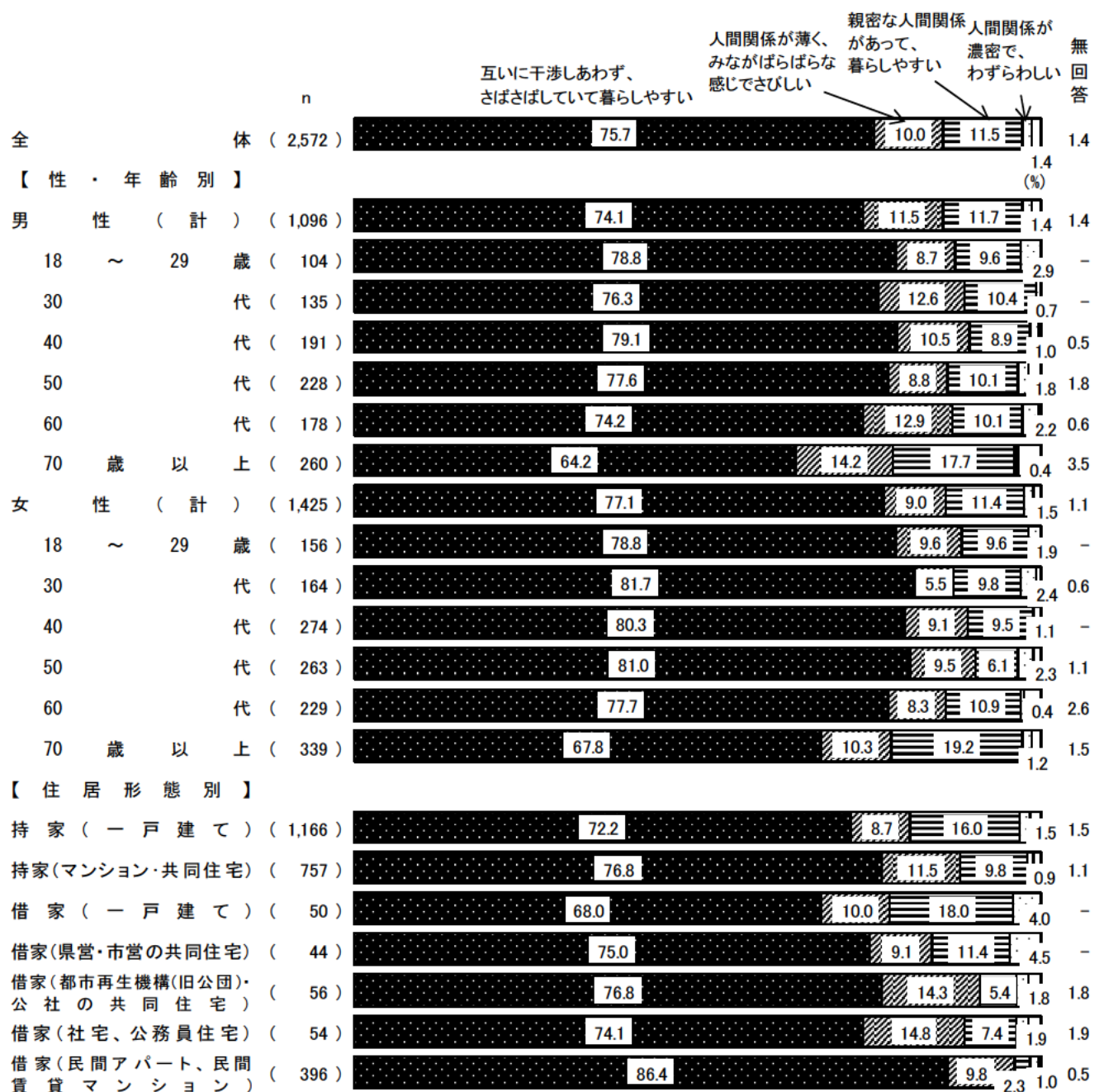
性・年齢別にみると、「互いに干渉しあわず、さばさばして暮らしやすい」は男性 70 歳以上 (64.2%) で 6 割半ばと最も少ない。一方、「親密な人間関係があって、暮らしやすい」は女性 70 歳以上 (19.2%) で 2 割近くとなっている。

③ 隣近所とのつき合いの感じ方 [住居形態別]

「互いに干渉しあわず、さばさばして暮らしやすい」は借家 (民間アパート、民間賃貸マンション) で 8 割半ば

住居形態別にみると、「互いに干渉しあわず、さばさばして暮らしやすい」は借家 (民間アパート、民間賃貸マンション) (86.4%) で 8 割半ばで最も多くなっている。

図 4-2-3 隣近所とのつき合いの感じ方 [性・年齢別、住居形態別]



④ 隣近所とのつき合いの感じ方〔居住年数別〕

「親密な人間関係があって、暮らしやすい」は「35～44年前」で2割近く

居住年数別にみると、「親密な人間関係があって、暮らしやすい」は『35～44年前』（19.0%）で2割近くと最も多くなっている。一方、「互いに干渉しあわず、さばさばして暮らしやすい」は「5年未満」（81.6%）で8割を超えて最も多くなっている。

⑤ 隣近所とのつき合いの感じ方〔隣近所とのつき合い方別〕

「親密な人間関係があって、暮らしやすい」は「困ったとき、相談したり助け合ったりする」で6割半ば

隣近所とのつき合い方別にみると、「親密な人間関係があって、暮らしやすい」は、「困ったとき、相談したり助け合ったりする」（67.5%）で6割半ばと多くなっている。一方、「互いに干渉しあわず、さばさばして暮らしやすい」は、「顔もよく知らない」（83.8%）で8割半ばと最も多くなっている。

図4-2-4 隣近所とのつき合いの感じ方〔居住年数別、隣近所とのつき合い方別〕

（注）45年以上の区分は、本図では『45年以上前』にまとめています。

